

参考資料

【認知症高齢者グループホーム緊急整備事業】

東京都では、今後も見込まれる認知症高齢者の増加をふまえ、認知症高齢者グループホームの設置促進を図るため、以下のような取組を行い、平成37年度末までに定員20,000人分の実現を目指しています。

《認知症高齢者グループホーム整備目標》 (人)

定員数(平成29年3月1日時点)	平成37年度末目標
10,224	20,000

<平成29年度補助額 1ユニット当たり>

整備主体	整備区分	補助額
整備主体にかかわらず共通	創設・増築	重点地域 3,000万円
		一般地域 2,000万円
	改修	重点地域 2,250万円
		一般地域 1,500万円

※ 地域医療介護総合確保基金の対象となる場合、上記補助額のほかにさらに助成を受けることが可能な場合があります。

※ 重点的緊急整備地域・・・整備率0.33%未満(直近の開設施設の定員数を平成29年1月1日現在の住民基本台帳による65歳以上高齢者人口で除して算出)の区市町村が、指定を希望(申請)した場合に指定

※ 定員増を目的とする増築についても補助対象にします。

○小規模多機能型居宅介護拠点併設加算の実施

小規模多機能型居宅介護拠点を併設するグループホームへの加算補助を実施し、両サービスの設置促進を図ります。【1か所 1,000万円】

○認知症対応型デイ併設加算の実施

認知症対応型デイサービスを併設するグループホームへの加算補助を実施し、両サービスの設置促進を図ります。【1か所 1,000万円】

○看護小規模多機能型居宅介護併設加算の実施

看護小規模多機能型居宅介護事業所を併設するグループホームへの加算補助を実施し、両サービスの設置促進を図ります。

【1か所 1,000万円】